

# 島しょ町村保健師定着支援事業～地域保健をつなぐ架け橋プロジェクト～

## 島しょ保健医療圏

実施年度	開始 平成25年度 終了 平成27年度
背景	<p>平成22年度から3年間、島しょ地域の保健医療人材確保・定着支援を行い、保健師については一定の確保が行われた。しかし、確保はされても定着状況は平均3年未満と、早期に退職するケースが多い。その要因の一つには、各町村の人材育成体制の問題として、保健師経験の有無にかかわらず専門職種として期待され、業務の評価や振り返りもないことに不安を持ち、自信が持てないまま早期の離職につながっていると考えられる。また、研修機会はあっても、予算、人員体制、交通事情、天候等の事情により、十分とはいえない事情もある。さらに、定着率が悪いということは、保健師としての技術の継承も不十分なため、地域保健業務の確立ができず、退職者を生むことにもつながっている。</p> <p>保健師の定着は、島しょ町村の住民サービスに影響する問題であり、町村からは、保健師の定着支援をしてほしいという要望があがっている。以上の状況から、保健師の定着を促すための支援に取り組むこととする。</p>
目標	島しょ町村の人材育成支援の一つとして保健師研修を支援し、保健師の定着を図ることで、島しょ地域の保健活動の向上を図る。
事業内容	<p>(平成25年度の計画)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 島しょ町村の人事担当者や健康主管課との人材育成担当者連絡会の開催</li> <li>2 新任期保健師研修計画の作成支援、現地研修（大島管内・八丈）の実施</li> <li>3 島しょ町村保健師サポーターによる研修（9月・12月）</li> <li>4 保健師業務連絡会等を活用した研修（7月・2月）</li> <li>5 サポーター連絡会（7月・2月）</li> <li>6 課題別PT会議（5月・6月・9月・2月）</li> <li>7 町村保健師及び主管課長向け「定着に関するアンケート調査」の実施</li> </ol>
評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 健康主管課長会が都内で行われた際に、定着支援事業の説明と意見交換を実施した。今後も意見交換の場を設けてほしいという要望も出され、各町村での具体的なサポート体制について話し合いを進めていきたい。</li> <li>2 島しょ保健所各出張所・支所の保健師と町村保健師の話し合いにより、3年未満の新任期保健師の研修計画を作成した。さらに、八丈と大島管内では現地の実情に合わせ、他の職種も加えた研修（行政基礎研修、専門研修等）を企画・実施し好評であった。研修機会の少ない町村にとって有用な機会であったといえる。</li> <li>3 島しょ町村の活動を支援した経験を持つ退職保健師や大学教員など、7名にサポーター登録をしてもらい、保健師活動の基礎的なスキルを身につけるための研修を実施した。先輩保健師の豊富な経験を交えながら、各町村での保健師活動の学びや悩みを交流しあった。研修アンケートでは、今後学びたい研修内容についても積極的な要望が出されており、研修の必要性があらためて実証された。</li> <li>4 町村保健師及び主管課長向けの「定着に関するアンケート調査」については現在集計中である。平成21年度に実施した内容と同じ項目で調査し、比較検討した結果を今後の取り組みに活かしていく予定である。</li> </ol>
問い合わせ先	<p>島しょ保健所 総務課 高橋（貴）          電話 03-5320-4342          ファクシミリ 03-5388-1428          E-mail S0000324@section.metro.tokyo.jp</p>